

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN124	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.4

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.177 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.73 / Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJG800	上 1	N-D	N-D	合・否		9	AHP630	25	N-D	N-D	合・否	
		被 2	N-D	N-D			10	AJA048	26	N-D	N-D	合・否	
		下 3	N-D	N-D			11	AJA640	27	N-D	N-D	合・否	
2	AJG801	上 4	N-D	N-D	合・否		12	AJA639	28	N-D	N-D	合・否	
		被 5	N-D	N-D			13	AJA638	29	N-D	N-D	合・否	
		下 6	N-D	N-D			14	AJA049	30	N-D	N-D	合・否	
3	AJG802	上 7	N-D	N-D	合・否		15	AHP631	31	N-D	N-D	合・否	
		被 8	N-D	N-D			16	AJA050	32	N-D	N-D	合・否	
		下 9	N-D	N-D			17	AHW019	33	N-D	N-D	合・否	
4	AJG803	上 10	N-D	N-D	合・否		18	AJA024	34	N-D	N-D	合・否	
		被 11	N-D	N-D			19	AJC458	35	N-D	N-D	合・否	
		下 12	N-D	N-D			20	AHX651	36	N-D	N-D	合・否	
5	AJG804	上 13	N-D	N-D	合・否		21	AJC457	37	N-D	N-D	合・否	
		被 14	N-D	N-D			22	AJA025	38	N-D	N-D	合・否	
		下 15	N-D	N-D			23	AHW020	39	N-D	N-D	合・否	
6	AJG805	上 16	N-D	N-D	合・否		24	AJA051	40	N-D	N-D	合・否	
		被 17	N-D	N-D			25	AJA026	41	N-D	N-D	合・否	
		下 18	N-D	N-D			26	AHV075	42	N-D	N-D	合・否	
7	AJG806	上 19	N-D	N-D	合・否		27	AJA052	43	N-D	N-D	合・否	
		被 20	N-D	N-D			28	AJA641	44	N-D	N-D	合・否	
		下 21	N-D	N-D			29	AJC459	45	N-D	N-D	合・否	
8	AJG807	上 22	N-D	N-D	合・否		30	AHV076	46	N-D	N-D	合・否	
		被 23	N-D	N-D			31	AJA027	47	N-D	N-D	合・否	
		下 24	N-D	N-D			32	AJA642	48	N-D	N-D	合・否	

上：上部端栓ねじ部 被：スペーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN124	検査要領書番号	NTB-6698

		確認日		2020. 11. 4		
規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)				
		検出限界 (α核種: <del>0.177</del> Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.73 / Bq/cm <sup>2</sup> )				
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJC460	49	N.D	N.D	合・否	
34	AJA053	50	N.D	N.D	合・否	
35	AJC462	51	N.D	N.D	合・否	
36	AJC461	52	N.D	N.D	合・否	
37	AJA643	53	N.D	N.D	合・否	
38	AJA645	54	N.D	N.D	合・否	
39	AHX652	55	N.D	N.D	合・否	
40	AJA644	56	N.D	N.D	合・否	
41	AJA648	57	N.D	N.D	合・否	
42	AHX653	58	N.D	N.D	合・否	
43	AJA646	59	N.D	N.D	合・否	
44	AJA649	60	N.D	N.D	合・否	
45	AJC464	61	N.D	N.D	合・否	
46	AJC463	62	N.D	N.D	合・否	
47	AJA054	63	N.D	N.D	合・否	
48	AJC465	64	N.D	N.D	合・否	
49	AJA650	65	N.D	N.D	合・否	
50	AJA028	66	N.D	N.D	合・否	
51	AHV077	67	N.D	N.D	合・否	
52	AJC466	68	N.D	N.D	合・否	
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
53	AJA651	69	N.D	N.D	合・否	
54	AJA055	70	N.D	N.D	合・否	
55	AHV078	71	N.D	N.D	合・否	
56	AJA029	72	N.D	N.D	合・否	
57	AJA056	73	N.D	N.D	合・否	
58	AHW021	74	N.D	N.D	合・否	
59	AJA030	75	N.D	N.D	合・否	
60	AJC468	76	N.D	N.D	合・否	
61	AHX654	77	N.D	N.D	合・否	
62	AJC467	78	N.D	N.D	合・否	
63	AJA031	79	N.D	N.D	合・否	
64	AHW022	80	N.D	N.D	合・否	
65	AJA057	81	N.D	N.D	合・否	
66	AHP632	82	N.D	N.D	合・否	
67	AJA058	83	N.D	N.D	合・否	
68	AJA654	84	N.D	N.D	合・否	
69	AJA653	85	N.D	N.D	合・否	
70	AJA652	86	N.D	N.D	合・否	
71	AJA059	87	N.D	N.D	合・否	
72	AHP633	88	N.D	N.D	合・否	

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SJC-701	測定機器番号	R13339 R13380
顧客確認者		顧客確認日	2020. 11. 4

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果 (表面汚染) (1/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN134	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.5

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.721 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH115	上 1	N.D	N.D	合・否		9	AJC685	25	N.D	N.D	合・否	
		被 2	N.D	N.D			10	AHW488	26	N.D	N.D	合・否	
		下 3	N.D	N.D			11	AJE402	27	N.D	N.D	合・否	
2	AJH116	上 4	N.D	N.D	合・否		12	AJE401	28	N.D	N.D	合・否	
		被 5	N.D	N.D			13	AJE400	29	N.D	N.D	合・否	
		下 6	N.D	N.D			14	AHW489	30	N.D	N.D	合・否	
3	AJH117	上 7	N.D	N.D	合・否		15	AJC686	31	N.D	N.D	合・否	
		被 8	N.D	N.D			16	AHW490	32	N.D	N.D	合・否	
		下 9	N.D	N.D			17	AHW661	33	N.D	N.D	合・否	
4	AJH118	上 10	N.D	N.D	合・否		18	AHZ604	34	N.D	N.D	合・否	
		被 11	N.D	N.D			19	AJE031	35	N.D	N.D	合・否	
		下 12	N.D	N.D			20	AJA749	36	N.D	N.D	合・否	
5	AJH119	上 13	N.D	N.D	合・否		21	AJE030	37	N.D	N.D	合・否	
		被 14	N.D	N.D			22	AHZ605	38	N.D	N.D	合・否	
		下 15	N.D	N.D			23	AHW662	39	N.D	N.D	合・否	
6	AJH120	上 16	N.D	N.D	合・否		24	AHW491	40	N.D	N.D	合・否	
		被 17	N.D	N.D			25	AHZ606	41	N.D	N.D	合・否	
		下 18	N.D	N.D			26	AHT960	42	N.D	N.D	合・否	
7	AJH121	上 19	N.D	N.D	合・否		27	AHW492	43	N.D	N.D	合・否	
		被 20	N.D	N.D			28	AJE403	44	N.D	N.D	合・否	
		下 21	N.D	N.D			29	AJE032	45	N.D	N.D	合・否	
8	AJH122	上 22	N.D	N.D	合・否		30	AHT961	46	N.D	N.D	合・否	
		被 23	N.D	N.D			31	AHZ607	47	N.D	N.D	合・否	
		下 24	N.D	N.D			32	AJE404	48	N.D	N.D	合・否	

上: 上部端栓ねじ部 被: スペース接触部分 (全7箇所) 下: 下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN134	検査要領書番号	NTB-6698

						確認日	2020.11.5						
規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.72 / Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJE033	49	N.D	N.D	合・否		53	AHT677	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHW493	50	N.D	N.D	合・否		54	AHW495	70	N.D	N.D	合・否	
35	AJE035	51	N.D	N.D	合・否		55	AHT963	71	N.D	N.D	合・否	
36	AJE034	52	N.D	N.D	合・否		56	AHZ609	72	N.D	N.D	合・否	
37	AJE405	53	N.D	N.D	合・否		57	AHW496	73	N.D	N.D	合・否	
38	AJE407	54	N.D	N.D	合・否		58	AHW663	74	N.D	N.D	合・否	
39	AJA750	55	N.D	N.D	合・否		59	AHZ610	75	N.D	N.D	合・否	
40	AJE406	56	N.D	N.D	合・否		60	AJE041	76	N.D	N.D	合・否	
41	AJE409	57	N.D	N.D	合・否		61	AJA752	77	N.D	N.D	合・否	
42	AJA751	58	N.D	N.D	合・否		62	AJE040	78	N.D	N.D	合・否	
43	AJE408	59	N.D	N.D	合・否		63	AHZ611	79	N.D	N.D	合・否	
44	AHT675	60	N.D	N.D	合・否		64	AHW664	80	N.D	N.D	合・否	
45	AJE037	61	N.D	N.D	合・否		65	AHW497	81	N.D	N.D	合・否	
46	AJE036	62	N.D	N.D	合・否		66	AJC687	82	N.D	N.D	合・否	
47	AHW494	63	N.D	N.D	合・否		67	AHW499	83	N.D	N.D	合・否	
48	AJE038	64	N.D	N.D	合・否		68	AHT680	84	N.D	N.D	合・否	
49	AHT676	65	N.D	N.D	合・否		69	AHT679	85	N.D	N.D	合・否	
50	AHZ608	66	N.D	N.D	合・否		70	AHT678	86	N.D	N.D	合・否	
51	AHT962	67	N.D	N.D	合・否		71	AHW500	87	N.D	N.D	合・否	
52	AJE039	68	N.D	N.D	合・否		72	AJC688	88	N.D	N.D	合・否	

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SSC <del>SF</del> - 101	測定機器番号	R13 779 R13 780			
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.5			
備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。						
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果 (表面汚染) (1/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN133	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.6

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.169 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.726 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH107	上1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC681	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被2	✓	✓			10	AHY201	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下3	✓	✓			11	AJE316	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJH108	上4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AJE315	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被5	✓	✓			13	AJE314	29-1	✓	✓	(合) 否	✓
		下6	✓	✓			14	AHY202	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJH109	上7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC682	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被8	✓	✓			16	AHY203	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下9	✓	✓			17	AHW657	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJH110	上10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AHZ596	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被11-1	✓	✓			19	AJE019	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下12	✓	✓			20	AJA745	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJH111	上13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJE018	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被14-1	✓	✓			22	AHZ597	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下15	✓	✓			23	AHW658	39-1	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJH112	上16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AHY204	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被17-1	✓	✓			25	AHZ598	41-1	✓	✓	(合) 否	✓
		下18	✓	✓			26	AHT956	42-1	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJH113	上19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AHY205	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被20	✓	✓			28	AJE317	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下21	✓	✓			29	AJE020	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJH114	上22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHT957	46-1	✓	✓	(合) 否	✓
		被23-1	✓	✓			31	AHZ599	47-1	✓	✓	(合) 否	✓
		下24	✓	✓			32	AJE318	48-1	✓	✓	(合) 否	✓

上: 上部端栓ねじ部 被: スペース接触部分 (全7箇所) 下: 下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN133	検査要領書番号	NTB-6698

						確認日		2020.11.6					
規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.169 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.7±6 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJE021	49-1	N.D	N.D	合・否		53	AJE396	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHY206	50-1	✓	✓	合・否	✓	54	AHY208	70-1	✓	✓	合・否	✓
35	AJE023	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHT959	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJE022	52-1	✓	✓	合・否	✓	56	AHZ601	72-1	✓	✓	合・否	✓
37	AJE319	53-1	✓	✓	合・否	✓	57	AHY209	73-1	✓	✓	合・否	✓
38	AJE321	54-1	✓	✓	合・否	✓	58	AHW659	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA746	55	✓	✓	合・否	✓	59	AHZ602	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJE320	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJE029	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJE323	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA748	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA747	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJE028	78-1	✓	✓	合・否	✓
43	AJE322	59	✓	✓	合・否	✓	63	AHZ603	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJE324	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHW660	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJE025	61	✓	✓	合・否	✓	65	AHW485	81-1	✓	✓	合・否	✓
46	AJE024	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC683	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHY207	63	✓	✓	合・否	✓	67	AHW486	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJE026	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJE399	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJE325	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJE398	85	✓	✓	合・否	✓
50	AHZ600	66-1	✓	✓	合・否	✓	70	AJE397	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHT958	67	✓	✓	合・否	✓	71	AHW487	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJE027	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC684	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SJC-101	測定機器番号	R13779 R13780
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.6

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN132	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.9

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.745 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH155	上 1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC817	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被 2	✓	✓			10	AHY189	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下 3	✓	✓			11	AJE202	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJH156	上 4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AJE201	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJE200	29	✓	✓	(合) 否	✓
		下 6	✓	✓			14	AHY190	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJH157	上 7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC818	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被 8	✓	✓			16	AHY191	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHW653	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJH158	上 10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AJE346	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC558	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA836	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJH159	上 13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJC557	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJE347	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHW654	39	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJH160	上 16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AHY192	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJE348	41	✓	✓	(合) 否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHV346	42	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJH161	上 19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AHY193	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJE203	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC559	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJH162	上 22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHV347	46	✓	✓	(合) 否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJE349	47	✓	✓	(合) 否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJE204	48	✓	✓	(合) 否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スペーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、し点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、し点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降し点を用いて記名を簡略化する。



燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN132	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.9

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.745 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
33	AJC560	49	N.D	N.D	合・否		53	AJE212	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHY194	50	✓	✓	合・否	✓	54	AHY196	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC562	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHT955	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC561	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE351	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJE205	53	✓	✓	合・否	✓	57	AHY197	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJE207	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHW655	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA837	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE352	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJE206	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC568	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJE209	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA839	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA838	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC567	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJE208	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE353	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJE210	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHW656	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC564	61	✓	✓	合・否	✓	65	AHY198	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC563	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC819	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHY195	63	✓	✓	合・否	✓	67	AHY199	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC565	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJE313	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJE211	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJE312	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE350	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJE213	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV348	67	✓	✓	合・否	✓	71	AHY200	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC566	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC820	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、し点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、し点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降し点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SSC-101	測定機器番号	R13779 R13780
-------	---------	--------	------------------

顧客確認者		顧客確認日	20 11/9
-------	--	-------	---------

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	



燃料棒検査結果 (表面汚染) (1/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN131	検査要領書番号	NTB-6698

規格						確認日	
検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)						2020.11.10	
検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.750 Bq/cm <sup>2</sup> )							
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	
1	AJH147	上1	N.D	N.D	(合) 否		
		被2	✓	✓			
		下3	✓	✓			
2	AJH148	上4	✓	✓	(合) 否	✓	
		被5	✓	✓			
		下6	✓	✓			
3	AJH149	上7	✓	✓	(合) 否	✓	
		被8	✓	✓			
		下9	✓	✓			
4	AJH150	上10	✓	✓	(合) 否	✓	
		被11	✓	✓			
		下12	✓	✓			
5	AJH151	上13	✓	✓	(合) 否	✓	
		被14	✓	✓			
		下15	✓	✓			
6	AJH152	上16	✓	✓	(合) 否	✓	
		被17	✓	✓			
		下18	✓	✓			
7	AJH153	上19	✓	✓	(合) 否	✓	
		被20	✓	✓			
		下21	✓	✓			
8	AJH154	上22	✓	✓	(合) 否	✓	
		被23	✓	✓			
		下24	✓	✓			
9	AJC813	25	N.D	N.D	(合) 否		
10	AJC137	26	✓	✓	(合) 否	✓	
11	AJC372	27	✓	✓	(合) 否	✓	
12	AJC371	28	✓	✓	(合) 否	✓	
13	AJC370	29	✓	✓	(合) 否	✓	
14	AJC138	30	✓	✓	(合) 否	✓	
15	AJC814	31	✓	✓	(合) 否	✓	
16	AJC139	32	✓	✓	(合) 否	✓	
17	AHV806	33	✓	✓	(合) 否	✓	
18	AJE338	34	✓	✓	(合) 否	✓	
19	AJC546	35	✓	✓	(合) 否	✓	
20	AJA832	36	✓	✓	(合) 否	✓	
21	AJC545	37	✓	✓	(合) 否	✓	
22	AJE339	38	✓	✓	(合) 否	✓	
23	AHV808	39	✓	✓	(合) 否	✓	
24	AJC140	40	✓	✓	(合) 否	✓	
25	AJE340	41	✓	✓	(合) 否	✓	
26	AHV342	42	✓	✓	(合) 否	✓	
27	AJC141	43	✓	✓	(合) 否	✓	
28	AJE102	44	✓	✓	(合) 否	✓	
29	AJC547	45	✓	✓	(合) 否	✓	
30	AHV343	46	✓	✓	(合) 否	✓	
31	AJE341	47	✓	✓	(合) 否	✓	
32	AJE103	48	✓	✓	(合) 否	✓	

上: 上部端栓ねじ部 被: スペーサ接触部分 (全7箇所) 下: 下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN131	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.10

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 1.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 1.750 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
33	AJC548	49	N.D	N.D	合・否		53	AJE112	69	N.D	N.D	合・否	
34	AJC142	50	✓	✓	合・否	✓	54	AJC144	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC550	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHV345	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC549	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE343	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJE104	53	✓	✓	合・否	✓	57	AJC145	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJE107	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHV828	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA833	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE344	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJE105	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC556	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJE109	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA835	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA834	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC555	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJE108	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE345	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJE110	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHV866	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC552	61	✓	✓	合・否	✓	65	AJC146	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC551	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC815	82	✓	✓	合・否	✓
47	AJC143	63	✓	✓	合・否	✓	67	AJC147	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC553	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJE115	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJE111	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJE114	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE342	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJE113	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV344	67	✓	✓	合・否	✓	71	AJC148	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC554	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC816	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SSC-101	測定機器番号	R13779 R13780
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.10

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN130	検査要領書番号	NTB-6698

規格		確認日 2020.11.11 検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。) 検出限界 (α核種 : 0.124 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外 : 0.731 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH139	上 1	N.D	N.D	(合)・否		9	AJC809	25	N.D	N.D	(合)・否	✓
		被 2	✓	✓			10	AJC223	26	✓	✓	(合)・否	
		下 3	✓	✓			11	AJC356	27	✓	✓	(合)・否	
2	AJH140	上 4	✓	✓	(合)・否	✓	12	AJC355	28	✓	✓	(合)・否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJC354	29	✓	✓	(合)・否	✓
		下 6	✓	✓			14	AJC224	30	✓	✓	(合)・否	✓
3	AJH141	上 7	✓	✓	(合)・否	✓	15	AJC810	31	✓	✓	(合)・否	✓
		被 8	✓	✓			16	AJC225	32	✓	✓	(合)・否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHV906	33	✓	✓	(合)・否	✓
4	AJH142	上 10	✓	✓	(合)・否	✓	18	AJE330	34	✓	✓	(合)・否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC898	35	✓	✓	(合)・否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA828	36	✓	✓	(合)・否	✓
5	AJH143	上 13	✓	✓	(合)・否	✓	21	AJC897	37	✓	✓	(合)・否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJE331	38	✓	✓	(合)・否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHV907	39	✓	✓	(合)・否	✓
6	AJH144	上 16	✓	✓	(合)・否	✓	24	AJC226	40	✓	✓	(合)・否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJE332	41	✓	✓	(合)・否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHV337	42	✓	✓	(合)・否	✓
7	AJH145	上 19	✓	✓	(合)・否	✓	27	AJC227	43	✓	✓	(合)・否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJC357	44	✓	✓	(合)・否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC899	45	✓	✓	(合)・否	✓
8	AJH146	上 22	✓	✓	(合)・否	✓	30	AHV338	46	✓	✓	(合)・否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJE333	47	✓	✓	(合)・否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJC358	48	✓	✓	(合)・否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スパーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN130	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.11

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.174 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.73 / Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
33	AJC900	49	N.D	N.D	合・否		53	AJC366	69	N.D	N.D	合・否	
34	AJC228	50	✓	✓	合・否	✓	54	AJC230	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC902	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHV340	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC901	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE335	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJC359	53	✓	✓	合・否	✓	57	AJC231	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJC361	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHV908	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA829	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE336	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJC360	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC544	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJC363	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA831	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA830	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC543	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJC362	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE337	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJC364	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHV909	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC904	61	✓	✓	合・否	✓	65	AJC232	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC903	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC811	82	✓	✓	合・否	✓
47	AJC229	63	✓	✓	合・否	✓	67	AJC135	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC541	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJC369	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJC365	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJC368	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE334	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJC367	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV339	67	✓	✓	合・否	✓	71	AJC136	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC542	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC812	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SJC-101	測定機器番号	R13 778 R13 780
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.11

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN129	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.12

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する.) 検出限界 (α核種 : 0.175 Bq/cm <sup>2</sup> 、α核種以外 : 0.711 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH187	上 1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC805	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被 2	✓	✓			10	AHY035	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下 3	✓	✓			11	AJE236	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJH188	上 4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AJE235	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJE234	29	✓	✓	(合) 否	✓
		下 6	✓	✓			14	AHY036	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJH189	上 7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC806	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被 8	✓	✓			16	AHY037	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHV902	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJH190	上 10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AJE308	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC886	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA824	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJH135	上 13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJC885	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJE309	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHV903	39	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJH136	上 16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AHY038	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJE310	41	✓	✓	(合) 否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHV333	42	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJH137	上 19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AHY039	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJE237	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC887	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJH138	上 22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHV334	46	✓	✓	(合) 否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJE311	47	✓	✓	(合) 否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJE238	48	✓	✓	(合) 否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スペーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN129	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.12

規格		検出限界未満であること。（測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。） 検出限界（α核種：0.175 Bq/cm <sup>2</sup> 、α核種以外：0.511 Bq/cm <sup>2</sup> ）											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
33	AJC888	49	N.D	N.D	合・否		53	AJC349	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHY040	50	✓	✓	合・否	✓	54	AJA072	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC890	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHV336	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC889	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE327	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJE239	53	✓	✓	合・否	✓	57	AJC219	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJE241	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHV904	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA825	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE328	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJE240	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC896	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJC346	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA827	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA826	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC895	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJC345	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE329	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJC347	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHV905	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC892	61	✓	✓	合・否	✓	65	AJC220	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC891	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC807	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHY041	63	✓	✓	合・否	✓	67	AJC221	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC893	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJC352	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJC348	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJC351	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE326	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJC350	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV335	67	✓	✓	合・否	✓	71	AJC222	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC894	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC808	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SSC-101	測定機器番号	R13779 R13780			
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.12			
備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。						
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果 (表面汚染) (1/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN128	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.13

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.177 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.745 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
1	AJH179	上 1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC801	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被 2	✓	✓			10	AJC313	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下 3	✓	✓			11	AJE220	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJH180	上 4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AJE219	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJE218	29	✓	✓	(合) 否	✓
		下 6	✓	✓			14	AJC314	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJH181	上 7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC802	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被 8	✓	✓			16	AJC315	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHV898	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJH182	上 10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AJE300	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC986	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA820	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJH183	上 13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJC985	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJE301	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHV899	39	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJH184	上 16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AJC316	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJE302	41	✓	✓	(合) 否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHV329	42	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJH185	上 19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AHX285	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJE221	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC987	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJH186	上 22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHV330	46	✓	✓	(合) 否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJE303	47	✓	✓	(合) 否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJE222	48	✓	✓	(合) 否	✓

上: 上部端栓ねじ部 被: スペース接触部分 (全7箇所) 下: 下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。



燃料棒検査結果 (表面汚染) (2/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN128	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.13

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
検出限界 (α核種: 0.137 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.245 Bq/cm <sup>2</sup> )													
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJC988	49	N.D	N.D	合・否		53	AJE230	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHX286	50	✓	✓	合・否	✓	54	AHX288	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC878	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHV332	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC877	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE305	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJE223	53	✓	✓	合・否	✓	57	AHX289	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJE225	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHV900	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA821	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE306	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJE224	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC884	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJE227	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA823	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA822	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC883	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJE226	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE307	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJE228	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHV901	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC880	61	✓	✓	合・否	✓	65	AHX290	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC879	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC803	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHX287	63	✓	✓	合・否	✓	67	AHX291	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC881	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJE233	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJE229	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJE232	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE304	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJE231	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV331	67	✓	✓	合・否	✓	71	AHX292	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC882	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC804	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SJC-101	測定機器番号	R13339 R13280			
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.13			
備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。						
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 [新燃料所外搬出業務]		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN127	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.16

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.179 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.745 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH171	上1	N.D	N.D	合・否		9	AJC797	25	N.D	N.D	合・否	
		被2	✓	✓			10	AJC301	26	✓	✓	合・否	✓
		下3	✓	✓			11	AJC181	27	✓	✓	合・否	✓
2	AJH172	上4	✓	✓	合・否	✓	12	AJC180	28	✓	✓	合・否	✓
		被5	✓	✓			13	AJC179	29	✓	✓	合・否	✓
		下6	✓	✓			14	AJC302	30	✓	✓	合・否	✓
3	AJH173	上7	✓	✓	合・否	✓	15	AJC798	31	✓	✓	合・否	✓
		被8	✓	✓			16	AJC303	32	✓	✓	合・否	✓
		下9	✓	✓			17	AHV894	33	✓	✓	合・否	✓
4	AJH174	上10	✓	✓	合・否	✓	18	AJE292	34	✓	✓	合・否	✓
		被11	✓	✓			19	AJC918	35	✓	✓	合・否	✓
		下12	✓	✓			20	AJA816	36	✓	✓	合・否	✓
5	AJH175	上13	✓	✓	合・否	✓	21	AJC917	37	✓	✓	合・否	✓
		被14	✓	✓			22	AJE293	38	✓	✓	合・否	✓
		下15	✓	✓			23	AHV895	39	✓	✓	合・否	✓
6	AJH176	上16	✓	✓	合・否	✓	24	AJC304	40	✓	✓	合・否	✓
		被17	✓	✓			25	AJE294	41	✓	✓	合・否	✓
		下18	✓	✓			26	AHV325	42	✓	✓	合・否	✓
7	AJH177	上19	✓	✓	合・否	✓	27	AJC305	43	✓	✓	合・否	✓
		被20	✓	✓			28	AJC182	44	✓	✓	合・否	✓
		下21	✓	✓			29	AJC975	45	✓	✓	合・否	✓
8	AJH178	上22	✓	✓	合・否	✓	30	AHV326	46	✓	✓	合・否	✓
		被23	✓	✓			31	AJE295	47	✓	✓	合・否	✓
		下24	✓	✓			32	AJC183	48	✓	✓	合・否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スパーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN127	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.16

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.179 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.745 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJC976	49	N.D	N.D	合・否		53	AJE214	69	N.D	N.D	合・否	
34	AJC306	50	✓	✓	合・否	✓	54	AJC308	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC978	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHV328	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC977	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE297	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJC184	53	✓	✓	合・否	✓	57	AJC309	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJC186	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHV896	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA817	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE298	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJC185	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC984	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJC188	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA819	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA818	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC983	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJC187	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE299	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJC189	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHV897	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC980	61	✓	✓	合・否	✓	65	AJC310	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC979	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC799	82	✓	✓	合・否	✓
47	AJC307	63	✓	✓	合・否	✓	67	AJC311	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC981	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJE217	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJC190	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJE216	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE296	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJE215	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV327	67	✓	✓	合・否	✓	71	AJC312	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC982	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC800	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SJC-101	測定機器番号	R13 779 R13 780
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.16

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果 (表面汚染) (1/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN126	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.17

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.157 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.736 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH163	上 1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC793	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被 2	✓	✓			10	AJC289	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下 3	✓	✓			11	AJC165	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJH164	上 4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AJC164	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJC163	29	✓	✓	(合) 否	✓
		下 6	✓	✓			14	AJC290	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJH165	上 7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC794	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被 8	✓	✓			16	AJC291	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHV890	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJH166	上 10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AJE284	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC906	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA812	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJH167	上 13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJC905	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJE285	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHV891	39	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJH168	上 16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AJC292	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJE286	41	✓	✓	(合) 否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHV321	42	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJH169	上 19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AJC293	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJC166	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC907	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJH170	上 22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHV322	46	✓	✓	(合) 否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJE287	47	✓	✓	(合) 否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJC167	48	✓	✓	(合) 否	✓

上: 上部端栓ねじ部 被: スパース接触部分 (全7箇所) 下: 下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN126	検査要領書番号	NTB-6698

		確認日		2020.11.17		
規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)				
		検出限界 (α核種: 0.177 Bq/cm <sup>2</sup> 、α核種以外: 0.736 Bq/cm <sup>2</sup> )				
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJC908	49	N.D	N.D	合・否	
34	AJC294	50	✓	✓	合・否	✓
35	AJC910	51	✓	✓	合・否	✓
36	AJC909	52	✓	✓	合・否	✓
37	AJC168	53	✓	✓	合・否	✓
38	AJC170	54	✓	✓	合・否	✓
39	AJA813	55	✓	✓	合・否	✓
40	AJC169	56	✓	✓	合・否	✓
41	AJC172	57	✓	✓	合・否	✓
42	AJA814	58	✓	✓	合・否	✓
43	AJC171	59	✓	✓	合・否	✓
44	AJC173	60	✓	✓	合・否	✓
45	AJC912	61	✓	✓	合・否	✓
46	AJC911	62	✓	✓	合・否	✓
47	AJC295	63	✓	✓	合・否	✓
48	AJC913	64	✓	✓	合・否	✓
49	AJC174	65	✓	✓	合・否	✓
50	AJE288	66	✓	✓	合・否	✓
51	AHV323	67	✓	✓	合・否	✓
52	AJC914	68	✓	✓	合・否	✓
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
53	AJC175	69	N.D	N.D	合・否	
54	AJC296	70	✓	✓	合・否	✓
55	AHV324	71	✓	✓	合・否	✓
56	AJE289	72	✓	✓	合・否	✓
57	AJC297	73	✓	✓	合・否	✓
58	AHV892	74	✓	✓	合・否	✓
59	AJE290	75	✓	✓	合・否	✓
60	AJC916	76	✓	✓	合・否	✓
61	AJA815	77	✓	✓	合・否	✓
62	AJC915	78	✓	✓	合・否	✓
63	AJE291	79	✓	✓	合・否	✓
64	AHV893	80	✓	✓	合・否	✓
65	AJC298	81	✓	✓	合・否	✓
66	AJC795	82	✓	✓	合・否	✓
67	AJC299	83	✓	✓	合・否	✓
68	AJC178	84	✓	✓	合・否	✓
69	AJC177	85	✓	✓	合・否	✓
70	AJC176	86	✓	✓	合・否	✓
71	AJC300	87	✓	✓	合・否	✓
72	AJC796	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SSC-101	測定機器番号	R13779 R13780
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.17

備考：様式2で損傷結果が[否]判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN125	検査要領書番号	NTB-6698

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。) 検出限界 (α核種 : 0.171 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外 : 0.736 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJG808	上 1	N.D	N.D	合・否		9	AHP634	25	N.D	N.D	合・否	
		被 2	✓	✓			10	AJA060	26	✓	✓	合・否	✓
		下 3	✓	✓			11	AJA657	27	✓	✓	合・否	✓
2	AJG809	上 4	✓	✓	合・否	✓	12	AJA656	28	✓	✓	合・否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJA655	29	✓	✓	合・否	✓
		下 6	✓	✓			14	AJA061	30	✓	✓	合・否	✓
3	AJG810	上 7	✓	✓	合・否	✓	15	AHP635	31	✓	✓	合・否	✓
		被 8	✓	✓			16	AJA062	32	✓	✓	合・否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHV886	33	✓	✓	合・否	✓
4	AJG811	上 10	✓	✓	合・否	✓	18	AJA032	34	✓	✓	合・否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC470	35	✓	✓	合・否	✓
		下 12	✓	✓			20	AHX655	36	✓	✓	合・否	✓
5	AJG812	上 13	✓	✓	合・否	✓	21	AJC469	37	✓	✓	合・否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJA033	38	✓	✓	合・否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHV887	39	✓	✓	合・否	✓
6	AJG813	上 16	✓	✓	合・否	✓	24	AJA063	40	✓	✓	合・否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJA034	41	✓	✓	合・否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHV079	42	✓	✓	合・否	✓
7	AJG814	上 19	✓	✓	合・否	✓	27	AJA064	43	✓	✓	合・否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJA658	44	✓	✓	合・否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC471	45	✓	✓	合・否	✓
8	AJG815	上 22	✓	✓	合・否	✓	30	AHV080	46	✓	✓	合・否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJA035	47	✓	✓	合・否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJA659	48	✓	✓	合・否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スペーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN125	検査要領書番号	NTB-6698

		確認日	2020.11.18
規格	検出限界未満であること。（測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。） 検出限界（α核種：0.131 Bq/cm <sup>2</sup> 、α核種以外：0.736 Bq/cm <sup>2</sup> ）		

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
33	AJC472	49	N.D	N.D	合・否		53	AHT671	69	N.D	N.D	合・否	
34	AJA065	50	✓	✓	合・否	✓	54	AJA067	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC474	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHV320	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC473	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJA037	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJA660	53	✓	✓	合・否	✓	57	AJA068	73	✓	✓	合・否	✓
38	AHT666	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHV888	74	✓	✓	合・否	✓
39	AHX656	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJA038	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJA563	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC480	76	✓	✓	合・否	✓
41	AHT668	57	✓	✓	合・否	✓	61	AHX658	77	✓	✓	合・否	✓
42	AHX657	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC479	78	✓	✓	合・否	✓
43	AHT667	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJA039	79	✓	✓	合・否	✓
44	AHT669	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHV889	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC476	61	✓	✓	合・否	✓	65	AJA069	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC475	62	✓	✓	合・否	✓	66	AHP636	82	✓	✓	合・否	✓
47	AJA066	63	✓	✓	合・否	✓	67	AJA070	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC477	64	✓	✓	合・否	✓	68	AHT674	84	✓	✓	合・否	✓
49	AHT670	65	✓	✓	合・否	✓	69	AHT673	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJA036	66	✓	✓	合・否	✓	70	AHT672	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHV081	67	✓	✓	合・否	✓	71	AJA071	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC478	68	✓	✓	合・否	✓	72	AHP637	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SJC-101	測定機器番号	R13 779 R13 780
顧客確認者		顧客確認日	2020.11.18

備考：様式2で損傷結果が[否]判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	



燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN135	検査要領書番号	NTB-6698

確認日 2020.11.24

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.750 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJH123	上 1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC689	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被 2	✓	✓			10	AHW501	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下 3	✓	✓			11	AHT683	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJH124	上 4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AHT682	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被 5	✓	✓			13	AHT681	29	✓	✓	(合) 否	✓
		下 6	✓	✓			14	AHW502	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJH125	上 7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC690	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被 8	✓	✓			16	AHW503	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHW665	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJH126	上 10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AHZ612	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJE043	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA753	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJH127	上 13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJE042	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被 14	✓	✓			22	AHZ613	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHW666	39	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJH128	上 16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AHW504	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被 17	✓	✓			25	AHZ614	41	✓	✓	(合) 否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHT964	42	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJH129	上 19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AHW505	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJC401	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJE044	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJH130	上 22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHT965	46	✓	✓	(合) 否	✓
		被 23	✓	✓			31	AHZ615	47	✓	✓	(合) 否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJC402	48	✓	✓	(合) 否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スパーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN135	検査要領書番号	NTB-6698

確認日	2020.11.24
-----	------------

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.172 Bq/cm <sup>2</sup> 、α核種以外: 0.750 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJE045	49	N.D	N.D	合・否		53	AJC411	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHW506	50	✓	✓	合・否	✓	54	AHW508	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJC990	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHT967	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJC989	52	✓	✓	合・否	✓	56	AHZ617	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJC403	53	✓	✓	合・否	✓	57	AHW509	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJC406	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHW667	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA754	55	✓	✓	合・否	✓	59	AHZ618	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJC405	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJC996	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJC408	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA767	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA766	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJC995	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJC407	59	✓	✓	合・否	✓	63	AHZ619	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJC409	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHW668	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJC992	61	✓	✓	合・否	✓	65	AHW510	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJC991	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC691	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHW507	63	✓	✓	合・否	✓	67	AHW511	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJC993	64	✓	✓	合・否	✓	68	AJC414	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJC410	65	✓	✓	合・否	✓	69	AJC413	85	✓	✓	合・否	✓
50	AHZ616	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJC412	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHT966	67	✓	✓	合・否	✓	71	AHW512	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJC994	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC692	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SSC-101	測定機器番号	R13 779 R13 780
顧客確認者		顧客確認日	20.11.24

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN136	検査要領書番号	NTB-6698

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.129 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.745 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
1	AJH131	上 1	N.D	N.D	合・否		9	AJC693	25	N.D	N.D	合・否	
		被 2	✓	✓			10	AHW555	26	✓	✓	合・否	✓
		下 3	✓	✓			11	AJC417	27	✓	✓	合・否	✓
2	AJH132	上 4	✓	✓	合・否	✓	12	AJC416	28	✓	✓	合・否	✓
		被 5	✓	✓			13	AJC415	29	✓	✓	合・否	✓
		下 6	✓	✓			14	AHW556	30	✓	✓	合・否	✓
3	AJH133	上 7	✓	✓	合・否	✓	15	AJC694	31	✓	✓	合・否	✓
		被 8	✓	✓			16	AHW557	32	✓	✓	合・否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHW669	33	✓	✓	合・否	✓
4	AJH134	上 10	✓	✓	合・否	✓	18	AHZ620	34	✓	✓	合・否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJC998	35	✓	✓	合・否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA768	36	✓	✓	合・否	✓
5	AJG816	上 13	✓	✓	合・否	✓	21	AJC997	37	✓	✓	合・否	✓
		被 14	✓	✓			22	AHZ621	38	✓	✓	合・否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHW670	39	✓	✓	合・否	✓
6	AJG817	上 16	✓	✓	合・否	✓	24	AHW558	40	✓	✓	合・否	✓
		被 17	✓	✓			25	AHZ622	41	✓	✓	合・否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHT968	42	✓	✓	合・否	✓
7	AJG818	上 19	✓	✓	合・否	✓	27	AHW559	43	✓	✓	合・否	✓
		被 20	✓	✓			28	AJC418	44	✓	✓	合・否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJC999	45	✓	✓	合・否	✓
8	AJG819	上 22	✓	✓	合・否	✓	30	AHT969	46	✓	✓	合・否	✓
		被 23	✓	✓			31	AHZ623	47	✓	✓	合・否	✓
		下 24	✓	✓			32	AJC419	48	✓	✓	合・否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スペーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、し点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、し点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降し点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果 (表面汚染) (2/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN136	検査要領書番号	NTB-6698

							確認日		2020.11.25				
規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.17 Bq/cm <sup>2</sup> )					Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.74 Bq/cm <sup>2</sup> )						
順	燃料棒No.	スリヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スリヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AJE001	49	N.D	N.D	合・否		53	AJC427	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHW560	50	✓	✓	合・否	✓	54	AHW562	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJE003	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHT971	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJE002	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE355	72	✓	✓	合・否	✓
37	AJC420	53	✓	✓	合・否	✓	57	AHW563	73	✓	✓	合・否	✓
38	AJC422	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHW671	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA769	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE356	75	✓	✓	合・否	✓
40	AJC421	56	✓	✓	合・否	✓	60	AJE009	76	✓	✓	合・否	✓
41	AJC424	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA771	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA770	58	✓	✓	合・否	✓	62	AJE008	78	✓	✓	合・否	✓
43	AJC423	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE357	79	✓	✓	合・否	✓
44	AJC425	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHW672	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJE005	61	✓	✓	合・否	✓	65	AHW564	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJE004	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC695	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHW561	63	✓	✓	合・否	✓	67	AHW565	83	✓	✓	合・否	✓
48	AJE006	64	✓	✓	合・否	✓	68	AHW484	84	✓	✓	合・否	✓
49	AJC426	65	✓	✓	合・否	✓	69	AHW483	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE354	66	✓	✓	合・否	✓	70	AJC428	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHT970	67	✓	✓	合・否	✓	71	AHW566	87	✓	✓	合・否	✓
52	AJE007	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC696	88	✓	✓	合・否	✓

燃料棒検査結果（表面汚染）（1/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN137	検査要領書番号	NTB-6698

確認日

2020.11.26

規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)											
		検出限界 (α核種: 0.177 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.716 Bq/cm <sup>2</sup> )											
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
1	AJG820	上 1	N.D	N.D	(合) 否		9	AJC697	25	N.D	N.D	(合) 否	
		被 2	✓	✓			10	AHW567	26	✓	✓	(合) 否	✓
		下 3	✓	✓			11	AHW837	27	✓	✓	(合) 否	✓
2	AJG821	上 4	✓	✓	(合) 否	✓	12	AHW836	28	✓	✓	(合) 否	✓
		被 5	✓	✓			13	AHW835	29	✓	✓	(合) 否	✓
		下 6	✓	✓			14	AHW568	30	✓	✓	(合) 否	✓
3	AJG822	上 7	✓	✓	(合) 否	✓	15	AJC698	31	✓	✓	(合) 否	✓
		被 8	✓	✓			16	AHW569	32	✓	✓	(合) 否	✓
		下 9	✓	✓			17	AHW673	33	✓	✓	(合) 否	✓
4	AJG823	上 10	✓	✓	(合) 否	✓	18	AJE358	34	✓	✓	(合) 否	✓
		被 11	✓	✓			19	AJE011	35	✓	✓	(合) 否	✓
		下 12	✓	✓			20	AJA772	36	✓	✓	(合) 否	✓
5	AJG824	上 13	✓	✓	(合) 否	✓	21	AJE010	37	✓	✓	(合) 否	✓
		被 14	✓	✓			22	AJE359	38	✓	✓	(合) 否	✓
		下 15	✓	✓			23	AHW674	39	✓	✓	(合) 否	✓
6	AJG825	上 16	✓	✓	(合) 否	✓	24	AHW570	40	✓	✓	(合) 否	✓
		被 17	✓	✓			25	AJE360	41	✓	✓	(合) 否	✓
		下 18	✓	✓			26	AHT972	42	✓	✓	(合) 否	✓
7	AJG966	上 19	✓	✓	(合) 否	✓	27	AHW571	43	✓	✓	(合) 否	✓
		被 20	✓	✓			28	AHW838	44	✓	✓	(合) 否	✓
		下 21	✓	✓			29	AJE012	45	✓	✓	(合) 否	✓
8	AJG967	上 22	✓	✓	(合) 否	✓	30	AHT973	46	✓	✓	(合) 否	✓
		被 23	✓	✓			31	AJE361	47	✓	✓	(合) 否	✓
		下 24	✓	✓			32	AHW839	48	✓	✓	(合) 否	✓

上：上部端栓ねじ部 被：スペーサ接触部分（全7箇所） 下：下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

燃料棒検査結果 (表面汚染) (2/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN137	検査要領書番号	NTB-6698

確認日	2020.11.26
-----	------------

規格	検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。) 検出限界 (α核種: 0.177 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.716 Bq/cm <sup>2</sup> )
----	--

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者 ※※
33	AJE013	49	N.D	N.D	合・否		53	AHW847	69	N.D	N.D	合・否	
34	AHW572	50	✓	✓	合・否	✓	54	AHW574	70	✓	✓	合・否	✓
35	AJE015	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHT975	71	✓	✓	合・否	✓
36	AJE014	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE363	72	✓	✓	合・否	✓
37	AHW840	53	✓	✓	合・否	✓	57	AHW575	73	✓	✓	合・否	✓
38	AHW842	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHW675	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA773	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE364	75	✓	✓	合・否	✓
40	AHW841	56	✓	✓	合・否	✓	60	AHT218	76	✓	✓	合・否	✓
41	AHW844	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA775	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA774	58	✓	✓	合・否	✓	62	AHT217	78	✓	✓	合・否	✓
43	AHW843	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE365	79	✓	✓	合・否	✓
44	AHW845	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHW676	80	✓	✓	合・否	✓
45	AJE017	61	✓	✓	合・否	✓	65	AHW576	81	✓	✓	合・否	✓
46	AJE016	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC699	82	✓	✓	合・否	✓
47	AHW573	63	✓	✓	合・否	✓	67	AHW577	83	✓	✓	合・否	✓
48	AHT215	64	✓	✓	合・否	✓	68	AHW850	84	✓	✓	合・否	✓
49	AHW846	65	✓	✓	合・否	✓	69	AHW849	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE362	66	✓	✓	合・否	✓	70	AHW848	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHT974	67	✓	✓	合・否	✓	71	AHW578	87	✓	✓	合・否	✓
52	AHT216	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC700	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	SPC-101	測定機器番号	R13 779 R13 780
-------	---------	--------	--------------------

顧客確認者		顧客確認日	2020.11.26
-------	--	-------	------------

備考: 様式2で損傷結果が[否]判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	

燃料棒検査結果 (表面汚染) (1/2)

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN138	検査要領書番号	NTB-6698

						確認日	2020.11.27
規格		検出限界未満であること。(測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。)					
		検出限界 (α核種: 0.175 Bq/cm <sup>2</sup> , α核種以外: 0.73 / Bq/cm <sup>2</sup> )					
順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	
1	AJG968	上 1	N.D	N.D	(合)・否		
		被 2	✓	✓			
		下 3	✓	✓			
2	AJG969	上 4	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 5	✓	✓			
		下 6	✓	✓			
3	AJG970	上 7	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 8	✓	✓			
		下 9	✓	✓			
4	AJG971	上 10	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 11	✓	✓			
		下 12	✓	✓			
5	AJG972	上 13	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 14	✓	✓			
		下 15	✓	✓			
6	AJG973	上 16	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 17	✓	✓			
		下 18	✓	✓			
7	AJG974	上 19	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 20	✓	✓			
		下 21	✓	✓			
8	AJG975	上 22	✓	✓	(合)・否	✓	
		被 23	✓	✓			
		下 24	✓	✓			
9	AJC701	25	N.D	N.D	(合)・否		
10	AHW579	26	✓	✓	(合)・否	✓	
11	AHW853	27	✓	✓	(合)・否	✓	
12	AHW852	28	✓	✓	(合)・否	✓	
13	AHW851	29	✓	✓	(合)・否	✓	
14	AHW580	30	✓	✓	(合)・否	✓	
15	AJC702	31	✓	✓	(合)・否	✓	
16	AHW581	32	✓	✓	(合)・否	✓	
17	AHW677	33	✓	✓	(合)・否	✓	
18	AJE366	34	✓	✓	(合)・否	✓	
19	AHT220	35	✓	✓	(合)・否	✓	
20	AJA776	36	✓	✓	(合)・否	✓	
21	AHT219	37	✓	✓	(合)・否	✓	
22	AJE367	38	✓	✓	(合)・否	✓	
23	AHW678	39	✓	✓	(合)・否	✓	
24	AHW582	40	✓	✓	(合)・否	✓	
25	AJE368	41	✓	✓	(合)・否	✓	
26	AHT976	42	✓	✓	(合)・否	✓	
27	AJA185	43	✓	✓	(合)・否	✓	
28	AHW854	44	✓	✓	(合)・否	✓	
29	AHT221	45	✓	✓	(合)・否	✓	
30	AHT977	46	✓	✓	(合)・否	✓	
31	AJE369	47	✓	✓	(合)・否	✓	
32	AHW855	48	✓	✓	(合)・否	✓	

上: 上部端栓ねじ部 被: スペーサ接触部分 (全7箇所) 下: 下部端栓ねじ部

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点を用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。



燃料棒検査結果（表面汚染）（2/2）

契約名	1F6 新燃料所外搬出業務		
部品名	燃料棒	顧客名	東京電力HD株式会社殿
燃料集合体No.	F6ABN138	検査要領書番号	NTB-6698

		確認日	2020.11.27
規格	検出限界未満であること。（測定結果(Bq/cm <sup>2</sup> )を記入する。） 検出限界（α核種：0.175 Bq/cm <sup>2</sup> 、α核種以外：0.73 Bq/cm <sup>2</sup> ）		

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※	順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種※	α核種以外※	判定	確認者※※
33	AHT222	49	N.D	N.D	合・否		53	AHW779	69	N.D	N.D	合・否	
34	AJA186	50	✓	✓	合・否	✓	54	AJA188	70	✓	✓	合・否	✓
35	AHT224	51	✓	✓	合・否	✓	55	AHT979	71	✓	✓	合・否	✓
36	AHT223	52	✓	✓	合・否	✓	56	AJE372	72	✓	✓	合・否	✓
37	AHW856	53	✓	✓	合・否	✓	57	AJA189	73	✓	✓	合・否	✓
38	AHW858	54	✓	✓	合・否	✓	58	AHW679	74	✓	✓	合・否	✓
39	AJA777	55	✓	✓	合・否	✓	59	AJE373	75	✓	✓	合・否	✓
40	AHW857	56	✓	✓	合・否	✓	60	AHT230	76	✓	✓	合・否	✓
41	AHW860	57	✓	✓	合・否	✓	61	AJA779	77	✓	✓	合・否	✓
42	AJA778	58	✓	✓	合・否	✓	62	AHT229	78	✓	✓	合・否	✓
43	AHW859	59	✓	✓	合・否	✓	63	AJE374	79	✓	✓	合・否	✓
44	AHW861	60	✓	✓	合・否	✓	64	AHW680	80	✓	✓	合・否	✓
45	AHT226	61	✓	✓	合・否	✓	65	AJA190	81	✓	✓	合・否	✓
46	AHT225	62	✓	✓	合・否	✓	66	AJC703	82	✓	✓	合・否	✓
47	AJA187	63	✓	✓	合・否	✓	67	AJA191	83	✓	✓	合・否	✓
48	AHT227	64	✓	✓	合・否	✓	68	AHW782	84	✓	✓	合・否	✓
49	AHW862	65	✓	✓	合・否	✓	69	AHW781	85	✓	✓	合・否	✓
50	AJE370	66	✓	✓	合・否	✓	70	AHW780	86	✓	✓	合・否	✓
51	AHT978	67	✓	✓	合・否	✓	71	AJA192	87	✓	✓	合・否	✓
52	AHT228	68	✓	✓	合・否	✓	72	AJC704	88	✓	✓	合・否	✓

※ α核種及びα核種以外の項目で同じ数値が連続する場合、レ点用いて記入を簡略化する。

※※ 確認者が連続する場合、レ点を用いて記名を簡略化する。途中で確認者が変わる場合、新確認者は記名を行い、以降レ点を用いて記名を簡略化する。

測定機器名	JSC-101	測定機器番号	P13 379 R13 380
顧客確認者		顧客確認日	20.11.27

備考：様式2で損傷結果が【否】判定の場合、当該場所をスミヤ2回採取する。検出限界未満であること。

順	燃料棒No.	スミヤ番号	α核種	α核種以外	判定	確認者
					合・否	
					合・否	